

春を見つける

いつものお庭や  
散歩道で

中村紘子

(小学校教諭)

園にある見えるもの、見えないもの。子どもの体いつばいに降り注ぐ、大人からのメッセージ。

# 地面に近づいて 春を感じよう

園庭や道端に色とりどりの小さな花が一斉に咲き始める春。優しい青はオオイヌノフグリ。暖かい黄色はタンポポ、カタバミ、ハハコグサ。白やピンクの花もあちこちに...

春の匂いかする!



④ 葉っぱもさまざま

いろいろな形や模様を探して遊んでも楽しいね! / ギザギザ



大きい葉っぱ  
小さい葉っぱ

セトウグサ  
カラシエンドウ (これぞ1枚の葉) りん



クローバー(シロツメクサの葉)を探しに出かけよう!



よく見ると、いろいろな模様のクローバーがあります。

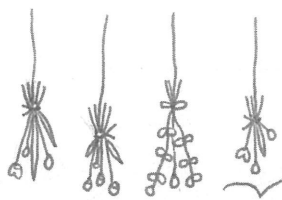
見つけると幸せになれる。四つ葉のクローバーは葉っぱが元気に茂っている所より、ひっそりとした場所に見つけやすいといわれています。

四つ葉まで出ておい!



クローバーも夕方になると葉を閉じて眠ります。

中村紘子 (なかむら ひろこ)  
小学校図工科講師。森のようちえんや木育を通じた子育て支援に関心をもち、千葉県にて木育おもちやカフェの運営に携わる。



園庭やお散歩道から  
持ち帰ってきた春の小さなお土産

どんなふうに  
楽しめるかな...



束ねてつるしてドライフラワーに...

クローバーは乾燥させると、贈り物の緩衝材にも  
なります。江戸時代、オランダから輸入するガラスの箱に  
ガラスが割れないように一緒に詰めていたことから  
「リム草」と名付けられたといわれています。

押し花にして額に入れても  
すてき!!



花びらびらら  
でもかわいらしい  
印象に♪



茎や葉と一緒に  
入れても楽しい!



草花をティッシュペーパーの  
間に置き、分厚い本に  
挟んで1週間ほど  
そのままに。

テラリウムコーナーを  
作っても楽しいね!

テラリウムとは...  
陸上の植物や小さな  
生き物をガラス容器などで  
飼育・栽培することです。  
お気に入りの小鉢瓦を  
持ち寄り、園庭やお散歩道  
からのお土産を  
生けるのは



お花も  
葉っぱも  
気持持ちます!!

大きめの器の中が  
水に浮かべると  
涼しいです。



楽しい  
ひととき。